①の参考資料

出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値

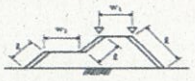
編	章	節	条	枝番	工種	測定項目		規格値
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	基準高 ▽		±50
						法長 ℓ	ℓ＜5m	−200
							ℓ≧5m	法長−4%
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	3		盛土工	基準高 ▽		−50
						法長 ℓ	ℓ＜5m	−100
							ℓ≧5m	法長−2%
						幅 w_1, w_2		−100
1 共通編	2 土工	3 河川・海岸・砂防土工	4		盛土補強工（補強土（テールアルメ）壁工法）（多数アンカー式補強土工法）（ジオテキスタイルを用いた補強土工法）	基準高 ▽		−50
						厚さ t		−50
						控え長さ		設計値以上

71

1−2

出来形管理基準及び規格値

単位：mm

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 基準高は掘削部の両端で測定。		
施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 基準高は各法肩で測定。		
施工延長 40m（測点間隔 25mの場合は 50m）につき 1 箇所、延長 40m（又は 50m）以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		

1−3

③ 具体例

様式−82

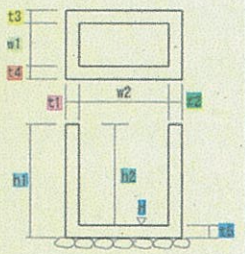
測定結果一覧表

主任現場監督員	現場監督員

工種 集水桝工

種別 1

測定者 本間周衛

測定項目	基準高 h			厚さ t1			厚さ t5			厚さ t3			厚さ t4		
規格値	±30 (mm)			−20 (mm)			−20 (mm)			−20 (mm)			−20 (mm)		
基準値	±24 (mm)			−16 (mm)			−16 (mm)			−16 (mm)			−16 (mm)		
測点又は区別	設計値 m	実測値 m	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm
NO.0421.8	291.678	291.667	−11	150	150	0	150	150	0	150	150	0	150	150	0

測定項目	厚さ t6			幅 w1			幅 w2			高さ h1			高さ h2		
規格値	−20 (mm)			−30 (mm)			−30 (mm)			−30 (mm)			−30 (mm)		
基準値	−16 (mm)			−24 (mm)			−24 (mm)			−24 (mm)			−24 (mm)		
測点又は区別	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm	設計値 mm	実測値 mm	差 mm
NO.0421.8	150	150	0	900	900	0	800	800	0	1750	1755	+5	1600	1600	0